

## SKYMENU 活用授業 実践レポート

お名前	岸川隼人	学校名	習志野市立大久保東小学校
実施学年	小学校5年	教科	国語
単元名	世界遺産 白神山地からの提言——意見文を書こう		

### 《学びを深めたいポイント》

- ・白神山地が世界遺産に登録された経緯や白神山地のブナの森がつくり出す計り知れない恩恵があることを知り資料1「白神山地の自然保護」より『核心地域』『緩衝地域』を捉えることで大切な自然を守るには、「人の手を加えず自然を守る」「人が関わって自然を守る」のどちらに共感するか、単元を通して考える学習課題をもたせる。
- ・残りの6つの資料を読み取り、ポジショニング機能で自分の立場をはっきりさせる。そして、自分の考えを理解してもらえるように様々な情報を取捨選択したり、思考ツール（発表ノート）を用い根拠を明確にしたりしながら意見文に表す。
- ・単元のまとめとして、全校児童や保護者に意見文を展示する場を設ける。自分の意見を多くの人に見てもらうことで、児童自身が説得力のある意見文を書く意欲を高めることができる。また、意見交流の場を設けることで、対話を通して考えを見直し、意見を深めていけると考える。

### 《SKYMENU 活用のポイント》

- ・自分の考えを言葉で伝えることができても、文章で表現することに抵抗を感じる児童が多いことから、意見文を書く手助けとなるよう、ポジショニング機能を使用する。ポジショニング機能を用いることで、根拠をもとにした主張となっているのか、考えを裏付ける根拠となっているのかを確かめながら、自分の意見を表現できると考える。
- ・SKYMENUの「発表ノート」機能により一度自分の考えを整理することで、自分の意見を抵抗感なく書き進められると考える。この思考ツールの型は、発表ノート機能にて配付、または紙媒体で渡せる準備をし、児童に使用しやすい方を選択してもらう形をとる。
- ・意見交流をする際にタブレット端末でポジショニング機能や発表ノートを見せながら交流させることでより深い交流につながっていくと考える。

《実践内容》

	学習活動	SKYMENU 活用場面	活用のポイント
導 入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までの振り返りをする。</li> <li>・本時のめあてを確認する。</li> <li>・自分の立場を明確にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポジショニング機能で示した今までの立場を掲示しておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末を見ることで前時の意見との比較ができるようにする。</li> </ul>
展 開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを友達と共有し、深めていく。</li> <li>・交流後に個人で構成メモ(発表ノート)を見ながら最終的な意見文を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員に対して、構成メモの型を作り、SKYMENUの「発表ノート」で配布する。</li> <li>・個人で構成メモ(発表ノート)に自分の立場と意見文の構成を書く。</li> <li>・ペアになりながら、構成メモ(発表ノート)や意見(ポジショニング)を見ながら、友達と交流をする。</li> <li>・意見交流をした際に気付いたことや考えたことをタブレット端末に入力していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SKYMENUの「発表ノート」で行うことで共有しやすくする。</li> <li>・タブレット端末をもったり、資料を提示したりしながら意見の交流ができるようにする。</li> <li>・タブレット端末のポジショニング機能で立場を提示することで、交流する相手を選ぶことができるようにする。</li> <li>・反対意見の立場と交流するようにし、考えを深められるようにする。</li> <li>・自分の考えのもとになっている資料を選び、意見文に書く内容と構成を捉えさせる。</li> </ul>
ま と め	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の振り返りと次時の学習内容を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末にある構成メモ(発表ノート)を振り返り、自分の立場の変容を見取る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末で自分の構成メモを見返すこともでき、友達の考えも見返すことができ、次時への意欲にもつながった。</li> </ul>

《実践を振り返って》

<ul style="list-style-type: none"> <li>・「発表ノート」の機能を用いて、ピラミッドチャートに構成メモを作ることで、意見文の構成を考える手助けになり、他の児童と共有がしやすく意見交換にもつながった。</li> <li>・「発表ノート」も「ポジショニング機能」もタブレット端末内で友達の考えを見ることができることによって、自分の考えを深めることができた。</li> <li>・「ポジショニング機能」を用いて、自分の考えを提示することで変容が見やすく、児童が交流する際の手助けになり、さらには自分の考えがどのように変化してきたかを視覚的に見ることができた。</li> <li>・共有する際に、大型モニターで自分の立場を示すことによって、他の児童の立場を確認することができ、意見交流の際の手助けになった。</li> </ul>
--